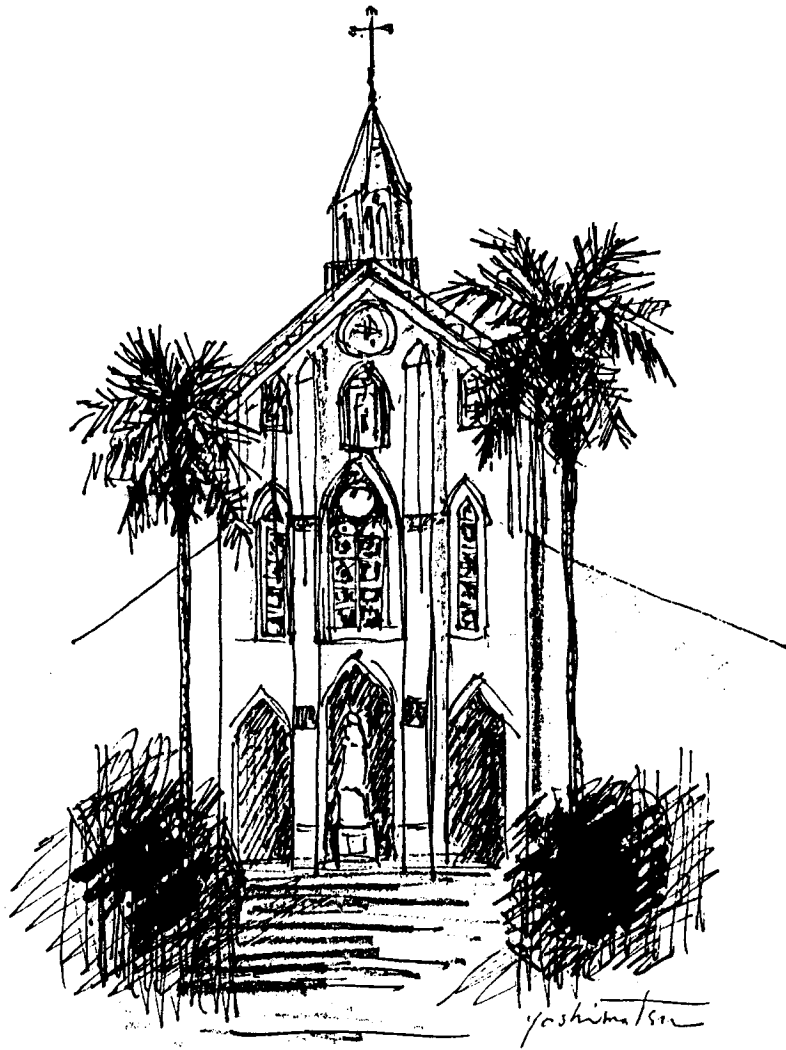


いしだたみ



長崎南高関西同窓会報 VOL. 4

◇ 第4号発行の挨拶 ◇

会報「いしだたみ」第4号の発行をお喜び申し上げます。今回は新しい企画も工夫され、内容もだんだんと充実してきているようです。

同じ学舎から巣立った同窓生の活躍、近況に接して、普通の書き物を読むのとは違った、親しさや心強さを感じます、とともに読みながら私達の共通のルーツである

長崎のことが自然と思い出されます。

会報の発行は、周知の通り同窓会のメンバーをつなぐ大切な活動です。会報の続く限り、同窓会は健在だとも言えます。今後とも幹事の方々をはじめ皆様方のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

総 会 報 告

第3回総会は、9月5日(日)コミュニティプラザ大阪(福島)にて母校元教師の平吉俊美先生、長崎より特別参加の2回生2名、長崎西高OB1名、会員111名が出席し、無事盛会のうちに終了、次回の再会を約束しました。

会場では長崎弁が乱れ飛び、和気あいあいの雰囲気の中でしばし時を忘れる程でした。異郷での生活では入りにくい長崎の情報を、より多く享受したい会員が数多くいる事実を目の当たりにしますと、同窓会活動が活発になるよう、更に努力を続けたいと再確認した次第です。

◇ 教師が幸せを感じるひと時 それは教え子に囲まれたとき ◇

元長崎南高国語科教諭 平吉 俊美

大阪駅から総会会場のコミュニティプラザ大阪までは、地図によると1駅しか離れていない。9月5日、日曜日の午前11時までには会場に着いてくださるようという、幹事の松本さんの連絡にしたがって、宿舎を10時過ぎに出て、阪神梅田から地下鉄に乗る。どこへ行っても、近いところだったら、タクシーなど利用せず、なるべくなら歩いて、その場所や周辺の雰囲気を味わうことを楽しみにしているの、この日も福島駅から勤を頼りに、とことこ歩いてみた。

日曜日の午前中とあって、通りには、車も人の姿も大層少ない。大阪へ来て、のんびりと町中を歩くのも乙なものだと思いながら、頭の中にしまい込んだ地図の目標物を、勤を頼りに暫く歩いてみたがなかなかそれらしい建物が見当たらない。地番標識を見ながら行くのだが、左と右を一度誤ったら、かなり遠回りやせねばならなくなる。気はせくのだが、町中のマンションの窓々には、テラスに干してある洗濯物やお布団などもたくさん見えて、いかにものどかである。ちょっと汗ばみながら、会場に着いたのは、松本さんのご希望の時間に遅れること15分ぐらいであった。

7月のある日の夕方、4回生の板垣君から、関西同窓会への出席案内があってから、2か月程が経っている。昨年の7月、樋室、井元、中村(格)、山下(二)先生と5人、関東の同窓会に出席した時のことが鮮やかによみがえる。あの時も、東京近在に住む人から、関東一円の同窓生が大勢集まって、私たちを手厚く迎えてくれた。

今年は、恩師と呼ばれるものは、どうやら私1人だけらしい。それというのも、こちらの同窓会会報第3号が手許に送られてきて初めて分かったことであるが、それを知ってからというもの、ちょっと責任の重大さを痛感した。大阪へ発つ前日、九州南部を襲った台風13号が、四国をかすめて、中国か関西へ再上陸するという情報には、大阪へ着くまで随分と気をもんだものである。昨年の台風19号並みというのが、余程気になったらしい。でも、案ずるほどもなく総会当日を迎えることができた。

会場には、開会までまだ1時間ほどあるというのに、あちこちに人だかりがして、なごやかな空気がみなぎっていた。

せめて長崎南高のかおりでもと思って、上阪前、南の今昔をカメラにおさめた数十枚を会場に展示してもらったが、開会後の雰囲気は、もう南高一色。私たちの直接の教え子には限度があっても、参会の同窓生は、見覚えのある顔も、ない顔も皆等しく、同じ屋根の下で青春のひと時を送った者ばかり。1回生と30回生とはすでに親子ほどの年の差がある。そんな年の差なんか忘れさせるのが同窓会であろう。私たち教師は、その教え子たちに囲まれて、この上ない幸せを感じるのだが、こんなに歓待されるほど、この人たちに与えるものがあつたかと考えれば誠に恥ずかしい思いがする。それだけに、この人たちが南高の卒業生として、精一杯社会のため、自己の生命を燃焼させてくれることを願うばかりである。

総会議決事項

第3回総会において、以下の事項が決議・承認されました。

【役員改選】

副会長 旧役員 鹿谷 実 (2回卒) 新役員 板垣 金好 (4回卒)

会計 旧役員 太田 均 (4回卒) 新役員 池谷 秀子 (5回卒)

【会計報告】

(平成4年9月10日～平成5年8月31日)

収 入		支 出	
年会費 (2000円×242名)	484,000	事務・印刷費	231,837
第2回総会残	304,439	通信・交通費	175,091
会議費預り金	60,000	会議費	28,366
雑収入	13,065	広告費	30,000
夙代 (夙上げ大会)	27,000	次期繰越金 (郵便貯金)	472,971
預金利息	6,462	現金	1,279
前年度繰越金	44,578		
収入合計 (円)	939,544	支出合計 (円)	939,544

上記、第3回総会時において報告・承認されました

第3回総会収支報告 (平成5年9月5日開催)

収 入		支 出	
会費 (男性8000円×69名)	552,000	総会費	581,754
(女性6000円×42名)	252,000	交通宿泊費 (平吉先生)	50,000
雑収入 (欠席会費)	8,000	運搬費	2,280
(お祝い2件)	30,000	ビンゴシート代	824
(ハタ売上)	47,000	スナップ写真代	4,944
		ビデオテープ代	3,000
		花束代	7,000
		次期繰越	235,498
		義援調整金	3,700
収入合計 (円)	889,000	支出合計 (円)	889,000

上記、報告いたします。

◇ 寄稿 ◇

ライフ工業 中山 雅一(1回卒)

原稿の予定提出日から、もう15日も過ぎてしまった。今日はなにがなんでも書かなければと、愛機のノートパソコンの前に座っている。さて何について書こうかなと少しの間手が止まり思いにふけています。

私は長崎県立南高等学校の1回生。合格発表の翌日、山の上にまだ建設中の校舎1棟、グラウンドを造っている自衛隊のトラクターをいまでもはっきり懐かしく覚えています。

昔、人生50年と言われたが、私も2年後と迫ってきた。学生時代はバレーボールで鍛えた強靱な肉体も陰りがみえてきた。しかし、気持ちは20歳で今日まで走ってきました。某大学を卒業後、浜松に就職。3年後大阪で脱サラ。ひとつめの会社は若すぎてもうまいかず、3年後別れて現在の会社(建材販売施工)を友達と設立、今にいたっています。

南高でとりついたフロンティア精神で、今日まで事業も私事もそれなりに運もあり、うまくいっている実感が

ありました。今年にはいってバブルがはじけて、私にとって未経験の未曾有の不景気。今を騒がず建築業界での会社の存続をかけて生き残り戦争。このままで大禍なく楽しく一生送れると内心確信していましたが、そう簡単にはいかないようです。会社経営もスゴロクと同じ、スタートにもどされた感じがします。

悪いことは続くとはいいますが、1ヶ月前突然左目の左側に見えないところができ病院でチェック、CRTで脳腫瘍の疑いがあるとか、近日MRIで精密検査、どうなることやら。私の命も、これからのことも、神様がきめることでしょう。できればいつまでも元気で、楽しく、仕事と遊びができたかと祈り思います。

なにか私の近況報告になってしまいました。

関西同窓会は、後輩の皆さんが精力的に頑張ってもらたて、感激します。同窓会も高校時代の思い出も含めて、活動のなかで新しい出会いができ、コミュニケーションできる仲間が1人でも2人でもできたらすばらしいことと思います。皆さんの積極的な参加を望みます。

最後に、この紙面をかりまして、お世話になった諸先生、同窓生、後輩の皆様のご健康と幸福をお祈りさせていただきます。 さようなら

◇ 主婦！主婦！主婦！ ◇

池谷 秀子(旧姓・河野 5回卒)

これほどだとは思わなかった。もちろんうすうす気づいていた。だからいろんなカルチャーセンター通い、PTAの役員、地域の役員も毎年引き受け、週に2回はスイミングスクール。時間を縫っては講演会場へと滑り込む。文化も必須よねえとミュージカルへお芝居へ。そのうえこれからは上野千鶴子さんの「女のネットワークづくり」だとばかりに、はりきって女友達の相互援助に力を入れる。もちろん、もちろん、丁丁発止の井戸端会議は大得意。スケジュール帳はまっくろけ。うちのリビングは悩みごとなんでも引き受けますのサロンと化し、あまりに電話中が続くのでキャッチホンまでつける有様。全部ひっくるめて、予防注射のつもりだった。

それなのに、何ひとつ効いてはいなかった。たかだか同窓会の会計係。銀行の名義変更すら一度では出来なかった。訂正印を押してない、印鑑を忘れた、あげくのほたてには中之島のまんなかで迷子になってしまいそう。

これって、なに？
ハイハイ、これがまぎれもない主婦症候群。「あれー、間違った、ごめんなさいー」で許してもらえる主婦たちがジワジワと侵されてしまう恐い病気。それだけはお断り願いたいと思っていた。しかし、すっぼりとはまり込んでいた。

そうだった、どんな忙しい日でも、夕方5時になると、気もそぞろ、バスの中で地団太踏みそうになっていたっけ。きち(うちの愛犬)の散歩、買物に行き、夕食を作って、7時にはちゃんと料理がテーブルに並んでないとパニックになりそうだったっけ。誰も怒ったりしないのに、自分で自分の首に鈴をつけていた。私だって、主婦業をいじらしいくらいに頑張っていたんだなあ。そのくせ、したたかに甘い蜜も吸いつくし、今や主婦というビンの中から出てこれないくらいに肥え膨れつつあったというわけ。

おおげさなと笑うなかれ！会計を引き受けただけで、ブンブン回り続けているはずだった私というコマは途端によろけはじめた。

さてさて、「主婦はどこへ行く。」



◇ 東洋の宝石「真珠」 ◇

蘇東真珠 小牟田 輝夫(10回卒)

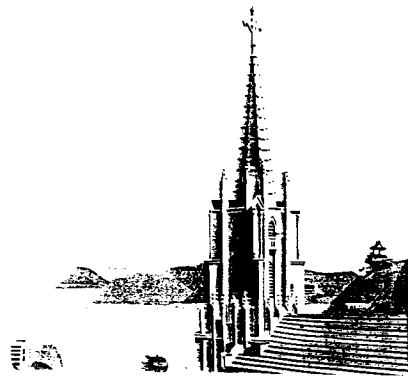
卒業して20年余。大阪において数多くの先輩・後輩の方々にお会いできて、心強い気持ちでいっぱいです。

私は、真珠業界に籍を置いて、はや17年余りとなりました。ロイヤルウェディング等で真珠が必需品として脚光を浴びておりますので、真珠の加工、輸出入、卸業者の立場から一言・・・。

真珠は宝石店で取り扱われておりますが、ナント！品質基準というものがないのです。各卸業者間で価値観がバラバラです。まして小売りの段階では各お店の判断に委ねられているのが現状です。

「いったい何を信じて購入したらよいのでしょうか」そこで、宝飾業界では、真珠の品質表示を（ダイヤモンドの様に）明確化する動きが出ております。色・形・テ・巻き（真珠層の厚さ）などを基準に品質をランク付けして、購入の際の判断基準にしてもらおうというものです。つまり、どこで求められてもギャランティーがある限りその真珠の価値は変わらないという、大変便利なものなのです。

けれども、問題点もあります。現在各メーカーが勝手



にやりだしたものですから、品質表示する側の鑑定基準がバラバラなのです。そのうえ、養殖とはいえ母貝が育んだ真珠を、科学的根拠に基づいた評価がどこまで可能なのか？真珠は、人と同じで十人十色なのですから・・・。東洋の宝石「真珠」！日本が育んだ「真珠」！などと詠ったものの、何ともお恥ずかしいやら、情ない限りです。

しかし、私達の世代でなんとかマニュアルを完成させたいと思います。

◇ 雑感 ◇

日清食品(株) 結城 俊和(6回卒)

先日、たまたま島原の普賢岳の被災住民を題材にしたドラマがテレビ放映されていた。内容はさておき、最後はその被災住民が『がんばらんば！がんばらんば！』と何度も悲痛な面持ちで呟くシーンがあった。今も長崎では普段に使われている言葉であろうが、妙に新鮮な響き、色々な感情を凝縮した素晴らしい表現に思えた。今でもその飾り気のない響きが頭にこびりついている。

斯く言う小生はといえば、20数年も関西に住みながら、今だに長崎訛りが抜けきれず、脂肪と糖分の取り過ぎからいわゆる中年太りに見舞われ、テニス・ゴルフを格好つけてやってみたら、効果の程は全くなく、最近ではジョギングを始めた。これも言わなければいいのに、

「ハーフマラソンに参加するぞ！」と公言して引くにひかず、自信がないまま今年も、暮れの市民マラソンに参加の申し込みをやってしまった。そういう小心者の小生であるから、とりたてて紹介できる趣味もなく、家族の事でも話そうと思います。

我が家は、妹思いの中学3年生の“卓”と、今でもまだランドセルに背負われたような小学4年生の“さやか”の2人の兄妹を抱える4人家族です。年齢差が大きく、

普通ならば一緒に遊ぶことも少ないと思うのだけど、家の中では常に兄の後をくっつき回る仲良さで、親の姿を見て育つのではなく、我が家では兄の姿を見て妹が育っているのではないかと思う程である。妹には私以上に絶対的権限を持っているかと思えば、けんかの時に妹からの理詰めの抗議にたじたじとなる所などは自分の姿を鏡で見ているような妙な気分である。小生に対しても「ゴルフして自分ばかり遊んでいないで、私ともたまには遊んでね。私と遊びとどっちが大事なの」と家内の躰よろしく迫る有様だった。つい最近まで産湯につかっていたような気もするのだが・・・ハア。

6月の父の日のことであつたが、ちょっぴり期待に胸はずましてみると、兄の方から瓶ビール2本とおつまみ7袋、妹の方から缶ビール1個とおつまみ3袋のプレゼントであった。酒にはからっきし弱い私ではあるが、子供についてもらうホップの苦味はまた格別のものである。ちなみに妹の方は4月から毎月400円の小遣いをもらうことになっているらしく、後で財布に30円とおもちゃのコインしか残っていないのを確かめ、一人悦に入る親バカそのものの小生であります・・・ハア。

「次の休みは家族総出で・・・」と盛り沢山のスケジュールを立てながら、結局計画倒れを繰り返すダメ親父の小生です。

◇ ニューヨークにて ◇

日商岩井(株) 谷口 俊也(14回卒)

ニューヨークに赴任して約4ヶ月が過ぎました。ニューヨークの10月は、日本で言うならばもう初冬にあたります。夏が過ぎて、秋をほとんど感じないまま一気に冬がやってきました。急激に冷え込む為、紅葉も非常に鮮やかです。マンハッタンより北へ電車で30分程行った私が住むニューヨーク州ウェストチェスター郡は、沢山の緑に囲まれて、マンハッタンとは全く違う顔のニューヨークです。そろそろ紅葉も終わり、落葉が始まりました。今まで木の葉にかくれ、木の枝で休んでいたリスたちが、落葉の為妙に目立つ様になりました。

私が赴任した6月はすでに夏の盛りを迎え、夜の9時頃迄太陽が沈まず、ブロードウェイやタイムズスクエアの歓楽街は多くの観光客や若者たちで溢れかえって、まさに24時間息づいている街の顔でした。ストリートには大道芸人や観光客目当てのトランプ詐欺師の族、如何わしいバーの客引きやホームレスなどが歩道を占領し、それぞれ思い思いに商売?をやっています。そういった人種の人々も冬の到来とともに、少なからず減った様な気がします。

マンハッタンの人口のうち、米国籍を持っているものは僅か3割程度しかいないといわれています。あとは我々の様な就労ビザを持ってやって来た外国人や、観光ビザで長期滞在するもの、学生ビザで入国し住み付いてしまった者、あるいは不法入国者とさまざまな国からさまざまな人間が集まっています。国連本部があるにふさわしい国際都市ではありますが、マンハッタンにいと本当のアメリカを見失ってしまいます。何がアメリカそのものなのかわからなくなります。

多くの国からさまざまな企業が進出し、多くの国際機

関があり、美術館があり、ミュージカルがあり、はたまたイタリア料理、中華、インド料理、スペイン料理、日本料理、フランス料理と全国各地域のレストランが軒を並べ、色々の国の言葉が飛び交い、色々な文化が混ざり合って、マンハッタンはまさに巨大なメガロポリスなのです。また、お金さえあれば、どんな物でも手に入る便利な大都会であることは紛れもない事実ですが、悪名高き治安の悪さもその噂に違わず立派なものです。私が赴任して3ヶ月の間にすでに身近な処で3件の事件がありました。それぞれお金を盗まれた程度で大事には至りませんが、その事件のうち2件は、白昼に人の往来する歩道でおきたものでした。これもメガロポリス・マンハッタンの一面でしょう。

最近、家族が私に遅れ赴任し、私の子供たちは現地のパブリックスクールへ通い始めました。英語の全く話せない子供たちが、いきなり言葉の通じない処へ押し込まれ、子供たちはさぞストレスを感じていることだと思います。アメリカでは、パブリックスクールへはこの地域に住む子供であれば誰もが住んだその日から入学することが出来、授業料も全くいりません。また、英語の話せない子供がひとりでも入学すれば、通常のクラス以外に英語を教えるクラスを設けることを法律で義務付けられています。移民の歴史から始まり、現在も多くの移民を受け入れ続けているアメリカのアメリカらしい処です。

色々な顔を持ったニューヨークです。ここに住む者にとっては、時として寛大で、時として厳しく、人それぞれに何かしら引かれる魅力を持った不思議な街、これこそニューヨークなのです。

間もなく零下の日々が続く冬がやってきます。家の中でじっと寒さに耐えて、日本のビデオでも見ながら、鍋料理をつつき、春の新緑を待ちわびて来る厳しい冬を乗り越えたいと思う今日この頃です。

各地同窓会情報

長崎南高同窓会本部

〔事務局〕事務局長 入江友規 ☎850 長崎市鍛冶屋町6-11 TEL 0958(27)6397(宅) 0958(25)5151(勤)

長崎南高関東同窓会

〔事務局〕事務局長 松本浩一郎 ☎143 東京都大田区南馬込3-28-9 TEL 03(3773)0345(宅)

〔会報誌〕長崎南高関東同窓会報誌創刊号「From South」発行

長崎南高福岡同窓会

〔事務局〕事務局長 岩本洋一 ☎810 福岡市中央区赤坂1-11-13

大稲ビル6F 岩本法律事務所 TEL 092(712)4081(勤)

長崎県人会

〔事務局〕大阪市北区梅田1-3-118 大阪駅前第一ビル8F TEL 06(345)3187 FAX 06(341)0312

◇ 両立 ◇

長崎市立稲佐小学校教諭 小澤 明(10回卒)

私は、中学時代野球をやっていました。好きなだけであまり上手ではありませんでした。南高に入学しましたが野球部がなく、身長を生かすという安易な考えでバスケット部に入部しました。ところがその頃の南高はバスケットが強く、春の選抜やインターハイにも出場していました。私は、高校に行ってからバスケットを始めたし、技術もなかったので試合には出してもらえませんでした。しかし、萩原先生という素晴らしい先生との出会いがあり、8人のチームメイトとの出会いがありました。

福岡教育大の小学課程に入学して、またバスケット部に入りましたが、部員は体育科の学生ばかり。挫折しそうな時、また先輩や友人・先生に励まされなんと4年間続けることが出来ました。

大学を卒業して長崎市立戸町小学校に赴任しました。最初は、ミニバレーの指導の手伝いをしていましたが、2年目にミニバスケットボール部を作りました。ようやくミニバスケットの活動が軌道に乗り出した4年目に、私は対馬に転勤となり、7年前に長与町立長与北小に赴任しました。その当時、長与北小ミニバスケット部は女子だけ、しかも部員が6、7名で週2回程度の練習を細々とやっていました。そんな状態ですから、子供たちの表情も暗く楽しいはずのスポーツがあまり楽しくありませんでした。私は、何とか子供たちにバスケットの楽しさをわかってもらおうと思い、ゲーム中心の練習を取り入れました。そのうちに、私のクラスの男子が「自分たちもやってみよう」と言いだしました。「よし、それなら何とか10人揃えて試合ができるようにしよう」と男子チームを作りました。

幸い隣の学校にもミニバスケットチームがあったので、よく練習試合に出かけました。最初は負けてばかりでしたが、それでもやめるとはいいませんでした。2年程たつころなんとか勝てるようになりました。そうなるに欲がでできます。指導者も子供たちも、もっと強くなりたいと思うようになりました。

私は、運動は好きですが、あまり上手ではありません。そんな私が指導するので、情熱しかありません。

子供たちは、素晴らしい可能性を持っています。がんばればがんばっただけ上手になってくれます。私などどうも真似の出来ないプレーを平気でできるようになります。子供たちの成長の様子が手に取るようになります。そんな時が、一番指導者としてやりがいを感じます。今はもう自然と足が体育館に向いてしまいます。そこには、素晴らしい子供たちが待っています。

長与北小は、スポーツが盛んでいろんな部があります。特に、バレー部とは同じコートで練習しています。ですから、練習の日も限られていますし、しかも、バスケットは男女がありますから、男子は半コートで練習していました。オールコートでの練習がなかなかできず、運動量も不足します。そこで、練習を工夫することが必要になってきます。子供たちをいかに集中させるかが問題になってくるのです。次に、理想の姿(最終的に子供たちが身につけてほしいこと)を考えておくことが大切です。子供たちは、1年間でこんなふうになるのかなと思うほどうまくなります。指導者は、6年生の終わり頃の様子をよく見ておくことです。私は、子供たちにたどりついてほしいゴールの姿から逆に考えて練習計画を作ります。あとは「教育は根気」と言いますが、スポーツの指導も同じことだと思っています。

教師として一番大切なことはやはり毎日の教科指導です。これをおろそかにしてのスポーツの指導はありえないでしょう。クラスをおろそかにしての指導では、みんなの協力は得られないのではないのでしょうか。ですから毎日安心してバスケットの指導ができるようにするためにも教材研究など学級経営も頑張りました。

南高ではよく「両立」という言葉を聞きましたが、それがいまの私の生き方にも影響を与えているようです。社会体育ではあっても、同じ小学校の子供たちがやっているのですから、子供たちにも「両立」を目指してほしいと思っています。

「たかがバスケット、されどバスケット」子供たちも、保護者もスポーツを通していろんなことを学びました。私も、学校の中では学べないことをたくさん学びました。中でも高校の3年間は、一番の思い出です。これからスポーツは、益々大切になります。スポーツを通して、子供たちと学び合い、これからも「両立」を目指してがんばっていきたいと思います。

〈 会費納入のお願い 〉

本誌発行の諸経費、及び長崎南高関西同窓会の運営費として、年会費(¥2,000)を同封の振込用紙にてお振り込み頂きますようお願いいたします。

〃 長 崎 便 り 〃

関西方面の先輩方諸氏には、ますますご活躍のことと推察致します。

この度、長崎及び長崎南高の昨今のことを書くようにというご指示を受け、私なりに振り返ってみました。

まず、長崎についてですが、これといって大きな出来事はなく、強いて言えば、3年前に行なわれた長崎旅博覧会でしょうか。これによって、外国や他県から多くの観光客が訪れるということで、道路拡張が行なわれ、きっと長崎の活性化に繋がるという期待もありましたが、終わってしまうと、その後の見返りはさほどなかったようです。

もちろん、ハウステンボスのオープンという大イベントもありました。が、これも長崎自体に大して影響あったと言えません。

一方、長崎南高では、いろんな変化がありました。

まず、2年前に新しく体育館が出来ました。それによって、旧体育館は「気魄館」、新体育館は「情熱館」と

名付けられました。

また、正門からの坂道と裏門からの坂道の交わる場所にブロンズ像「伝統の塔」が寄贈され、新たな南高のシンボルとなっています。

文化祭・体育祭は実行委員会を中心に、生徒の手で運営されるようになり、以前に比べると、かなり制限もなくなったのではないかと思います。先生方もシンセサイザーや尺八を披露されたり、バザーやヨーヨーすくい、かき氷の販売もやっています。

他に、女性進出の波は南高にも波及し、平成5年度の生徒会には、生徒会長をはじめ5人の女性が当選しました。

しかし、このような変化はあっても、先輩方が残したすばらしい伝統は、今も南高生のひとりひとりに息づいていると確信しています。どうか、これからも長崎南高の卒業生であることを誇りに、さまざまな分野でご活躍されるよう、お祈りいたします。

長崎南高新聞部 梅原 健 (在校生)

総会・会報「いしだたみ」についてのアンケート調査結果

第3回総会時実施 回答数62名/出席者111名

- | | | | |
|------------------|---|-----|------------------|
| 1. 総会の開催時期 | ・ 9月開催が良い | 83% | |
| 2. 総会の開催日 | ・ 日曜・祝日開催が良い | 74% | |
| 3. 開催場所 | ・ 何処でも良い | 70% | |
| 4. 開始時間(12時) | ・ 12時で良い | 55% | ・ 15時以降が良い 32% |
| 5. 総会の所要時間 | ・ 長くても短くても良い | 66% | ・ 3時間未満が良い 24% |
| 6. 総会の開催年 | ・ 毎年で良い | 76% | ・ 2~3年に1回で良い 23% |
| 7. 恩師の招待人数 | ・ 1名で良い | 45% | ・ 2名が良い 26% |
| | ・ 3名が良い | 23% | |
| 8. その他 | ・ 料理が少ない ・ ワンパターン ・ 挨拶が長い ・ 着席で行う
・ 会食時に挨拶、その他を行う ・ 回生別の幹事会を開く
・ 各回生・分科会の活動推進 ・ 各回生毎の同窓会を開く | | |
| 9. 会報「いしだたみ」について | ・ 長崎在住の人の近況報告を載せる ・ 若い人の意見を載せる
・ 肩のこらない記事を載せる ・ 関西在住の人の記事を載せる
・ 皆の活躍が分かる内容にする ・ 各地同窓会との交流を図る
・ やさしい親しみのある内容にする ・ 常にリフレッシュを図る
・ 各回生毎の連絡網を作る ・ 若い人も集まるようなしかけを作る
・ 長崎で起きた事、変わった点を紹介する | | |

貴重なご意見、今後の参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

部活便り

苦しい練習に泣き、好成績に喜びながら過ごした3年間。今は後輩達に引継いだ部活の近況報告です。

<部員数>

体育部					文化部				
バスケット	88	剣道	43	ブラスバンド	64	物理	21	将棋	6
バレーボール	85	ハンドボール	39	放送	49	生物	18	電工	4
硬式庭球	85	野球	34	コーラス	33	地学	18	囲碁	0
射撃	78	水泳	32	英語	29	JRC	16		
弓道	73	柔道	27	茶道	28	応援	14		
サッカー	63	卓球	22	華道	28	文化	9		
ラグビー	49	フリーテニス	20	家庭	27	学芸	8		
軟式庭球	48	体操	17	読書	26	新聞	8		
陸上	47	フェンシング	10	美術	25	地歴	7		
バドミントン	46	山岳	6	演劇	22	写真	7		

<平成5年度主な成績>

体育部 (高総体)			文化部		
団体優勝	射撃ビーム・ライフル	女子	個人優勝	水泳・50m自由	男子
	射撃エア・ライフル	女子	2位	射撃ビーム・ライフル	女子
	フェンシング	女子		フェンシング・フルール	女子
2位	射撃ビーム・ライフル	男子		水泳・100/200m背泳	男子
	剣道	女子		陸上・4×400mR	男子
3位	射撃エア・ライフル	男子	3位	水泳・100m自由	男子
	サッカー			水泳・400m個人メ	男子
	ハンドボール			水泳・100/200mバタ	女子
	水泳	男子		水泳・200m平	女子
	水泳	女子		水泳・400mRメ	女子
				陸上・200m	男子
ブラスバンド	長崎県吹奏楽コンクール		金賞		
放送	NHK全国高校放送コンテスト・朗読部門		全放連・全高放連賞		
	"		優良賞		
	"		奨励賞		
コーラス	全国高等学校総合文化祭・放送部門		銀賞・銅賞		
	長崎県高等学校音楽コンクール・声楽部門		銅賞		
	"				
	"		ピアノA部門		

「南高を甲子園に」

長崎南高野球部監督 森 彰

昭和58年度に活動を再開し、今年で11年目になります。グラウンドの狭さは変わりませんが、バックネットに天井ネットを張って、ネットに向けてのマシンバットができるようになりました。また、日曜・祝日等はできる限り遠征試合を組んで、経験を積むなど充実した活動をしています。特にこの1、2年は、公式戦で強豪瓊浦を破ったり、ノーヒット・ノーラン試合をやって全国紙に取り上げられるなど注目を集めることも多くなりました。

3年ほど前から父母の会も組織し、試合の応援、選手の輸送等に協力していただいています。また、昨年と今年は夏休み中に、休部になる前の1~6回生ぐらいまでの方々のOB会を催すこともできました。このように選手、父母、OBが一丸となって「南高を甲子園に」を合言葉に活動しています。

「全国制覇を夢見て」 長崎南高放送部顧問 向井克倫

放送部は、体育祭をはじめとした様々な行事の陰で目立たない活動をしている。しかし、そんな放送部にもコンテストというものがあり、積極的に参加している。内容は、アナウンス、朗読、ラジオ番組制作、テレビ番組制作、研究発表である。日頃の活動(練習)は、発声、アクセント、イントネーションの練習からカメラワークや編集まで多岐にわたっている。今年度は、総合優勝制度が廃止になったため、それに匹敵する成績をあげながらも県大会6連覇はならなかったが、朗読全国3位、創作ラジオドラマ全国4位、研究発表全国5位という近年にない好成績をおさめることができた。今後も研鑽を積み、全国大会優勝を目指したい。

これからも、「ながさきみなみ」の名を全国に轟かせるべく頑張って下さい。ふれー、ふれー、み！な！み！

◇ 一筆申し上げます 母上様 ◇

川崎 久美子(旧姓・篠崎 3回卒)

おばあちゃん、お元気ですか?皆様もお変わりありませんか?

今年も、石垣の隅から、慎ましく芽を出して彼岸花が咲きました。花の数も一つ増えて、嫁いで来てから見送った人の数に近づきつつあります。

“赤い花なら、曼珠沙華”と小さな声で唄いました。その度に思うのですが、この花は夏の送り火に似て、心鮮やかに映ります。そう思いませんか?

子供の頃、墓参の時に、田畑周りが真っ赤で、ただただその赤だけが目に残っていました。池田は、年々それも見られなくなりましたヨ。

長崎を離れて、早21年。思えば遠くに来て、長く過ごしたものです。そろそろ、長崎の女から大阪の女に脱皮の時期か。機は熟さずか、未だに心は西に向いているよう。悪い嫁さんですねエ。10月の声を聞くと、あのおくちの笛の音が耳に響いてきます。

今年も、見に出かけましたか?また、少し、背丈の縮

んだ貴方の姿を思い浮かべています。

いつだったか、老いという文字を、背中に見つけてしまったことがありました。思わず鼓動が、耳のそば。いつも背筋を正して、年の割にヒールのある靴を履いて、軽やかに歩く、そういう貴方を少なからず誇らしく思っていました。

旧朝鮮から、当時3人の子供を連れて、一人で日本に帰って来た話、その時お世話になった南朝鮮の人達の話、原爆の話、同じ世代の、時勢の波にもまれて来た人達の話等々、よく聞かされましたよネ。そして、今、子供達の進学の時を迎えました。改めて、おばあちゃん、貴方が偉かったのか、我々、子供達が親孝行だったのか。とにかく、その都度、よく頑張ったものですねエ。その小さな身体でねエ。敬服、敬服。

願わくば、もうしばらくお元気でいてください。もうしばらく、私も、まだ貴方の娘で、そして長崎の女でいたいのです。

朝、晩、めっきり涼しくなりました。くれぐれも御愛下さいますように。皆様にもどうぞよろしく伝えください。

母上様

娘より

◇ Nagasaki ◇

川-アウカ- 植草 恵美(旧姓・濱崎 22回卒)

私が長崎を離れた時は、街中にしゃぎりの音色が聞こえてくる季節だった。今から3年も前のことである。生まれも育ちも長崎の私にとって、その時何か長崎が遠くなったような思いを感じたものだった。しかし、今私はこの地・関西でいつも長崎を体感することができ、そしていつも私の側に長崎があることを確信している。

フリーアナウンサーという仕事上、私はいろいろな催し物に出させて頂くが、先日、西宮市主催の『自然環境を考え直そう』という会に出席した時のことである。展示会場を覗いている時に、私の目に“長崎”という文字が飛び込んできた。(私は、長崎という単語や発音に対して必要以上に敏感である)それは、無農薬野菜と共に自然食品コーナーに『長崎みそ』と『しょうゆ』がちゃんと並べられていたのである。手にしてみると、それは長崎で製造されているお味噌とお醤油、しかも私が幼い頃から食卓にだされていたものであった。条件反射のように、台所に立つ母の姿を思い出した。母は、私に『早く関西の味を覚えなさい』といいながらもなかなか関西の味になじめない私に毎月、干し物などの長崎の味といっしょにお味噌とお醤油を宅配便で送ってくれている。同じお味噌とお醤油が並べられていたのである。思いがけないところで、私が慣れ親しんでいるふるさとの味に

出会ったことにとっても嬉しさを感じ、またその味で20数年間育てている私にとって、関西の人達が、その長崎の味を手にとり取って、買って帰られる場面を見て、より以上の嬉しさを感じたのである。

久しぶりに長崎弁で会話を交わすことができ、またそれにおつきあいくださった『チョコー醤油』の江浦さん、ありがとうございました。

頂いたお味噌とお醤油は、なつかしい長崎というコクが入って、より一層の深い味わいを感じた。



Winner's Writing

ゴルフを始めて約7年。初ラウンドのスコアが83・59の142でした。後半のスコアだけで、私は天才ゴルファーになれる、そう思いました。

しかし、その後のスコアは平均110、ハーフ50を切ること3~4回。やはり私は並の“球打ち”だと悟りました。

話は長くなりましたが、10月某日、4か月振りのプレー。腰痛、会社を休むうしろめたさ、だめ押しに朝からビールを飲めば悪かった時の言い訳にはなると思ひ、

同窓会ゴルフコンペに参加しました。

しかし、当日は絶好のゴルフ日和、会社に電話を入れると、「休みの日に電話するな!」と叱られ、少しづつプレッシャーがなくなり、49・47の96、ハンディ24・ネット72の私にすれば怪スコアで、見事優勝の栄誉に輝きました。まさに「青天のへきれき」。

諸先輩方、これから私のことを“チャンピオン”と呼んでください。

余談ですが、10日後のスコアは109でした。

第3回長崎南高関西同窓会ゴルフコンペ優勝 金尾 義男(14回)

第3回総会出席者

回	会 員 名	旧姓	回	会 員 名	旧姓	回	会 員 名	旧姓	回	会 員 名	旧姓
1	中 村 宣 彦 八 尋 重 義 中 山 雅 一 古 川 源 蔵 小 川 弘 隆 森 田 利 夫			松 島 育 代 山 下 幸 子 増 田 麗 子 伊 藤 賢 一 田 代 一 行 松 尾 一 道 板 垣 金 好 松 尾 江 津 吉 岡 み ね 山 本 絹 代 村 田 陽 子	原口 弘川 加治屋		久 保 雅 子 木 下 和 敏 岩 崎 典 子 高 草 節 子	鶴田 原口 古川	11	小 村 昌 美 丸 尾 邦 広 石 野 智 恵 坂 本 安 孝 長 田 道 子 青 田 博 光	里道 柿原 広瀬
2	高 石 潤 前 原 晃 昭 片 江 幸 男 桑 原 芋 吉 高 谷 剛 幸 吉 村 敏 幸 田 原 勝 治 甲 斐 雄 治 中 野 秀 子 松 本 藤 一 高 橋 市 治 鹿 谷 実 博 中 村 博	中沢 小林	5	中 村 隆 善 安 宅 朗 子 池 谷 秀 子 大 串 啓 喜 楠 清 隆 古 屋 良 平 吉 田 村 隆 木 村 久 美 山 口 地 純	井口 石井 寄井 河野 崎村 岸高	7	金 丸 源 治 倉 田 伸 彦		12	松 島 俊 忠 熊 谷 寛	
3	川 崎 久 美 酒 井 末 美 林 春 恵 松 永 文 子 山 下 昌 子 相 島 迪 夫 今 井 恵	篠崎 古川 呉 竹中 坂口 山本	6	上 里 良 英 宮 本 正 和 千 賀 喜 昭 川 原 珠 美 近 藤 津 和 井 上 久 美 中 野 聖 子 間 淵 豊 結 城 俊 和	出口 時尾 吉岡 三浦	8	東 春 彦 真 米 里 幸 男 前 田 哲 明 中 島 和 美 平 山 利 彦		13	森 永 哲 司 原 博 通	
4	三 宅 博 佐 藤 比 登 川 井 洋 子	赤司 木場				9	榎 田 政 純 柳 川 俊 郎		14	堀 勇 三 金 尾 義 男	
						10	倉 田 浩 次 木 津 武 浩 森 田 恵 子 下 田 敬 介 川 崎 佳 代 山 田 桂 子 藤 大 賀 都 小 川 秀 樹 河 野 史 彦 木 田 恵 美 古 関 丸 宣 永 江 美 和 八 木 哲 夫 山 根 薫 子	久保田 吉田 竹島 野副 谷口 早川 森川 吉岡	15	板 山 博 一 中 尾 井 正	
									16	松 島 一 喜 田 中 邦 生 奥 平 文 雄 高 手 橋 京 子 塚 律 子	牛島
									18	濱 崎 由 美	
									20	木 村 和 之 末 吉 健 吾	
									22	植 草 恵 美	濱崎

この人知らんですか

下記の方々は昨年度、転居先不明等で郵便物が戻ってきた会員です。
ご存知の方は事務局までご通知をお願いします。
また、転居等で最近関西地区に居住された方のご連絡をお待ちします。

回	氏名	旧姓	回	氏名	旧姓	回	氏名	旧姓
3	岡正信		13	藤尾えつ子			平野昭彦	石坂
5	岡田鈴子	佐藤	14	松村三卓		17	南本川次郎	
6	田原純真	桜山	15	松嶋直美	金田		池大武	
7	江木一良			村山池大		18	溝村田平	浜辺
8	田川澄孝			山池大酒			村上中	
9	川井原村			池大酒堀			藤石出小	
10	浅川			堀西宮崎	藤堂	19	本井田川	
11	嶋山下	里山下					進尚太郎	
12	佐伯力		16				光洋	

編集後記

今日は寒かねー。今日は暑かねー。今日はちょうどよかねー。

しゅんしゅー(先生)はやっぱり
2人呼んだほうがよかやろか?

遅うなってますんません。

もっと若か者が集まれば、マンネリにならんとぼってん。

こん記事はおもしろか。

長崎ん事は長崎ん者に聞け!

来年も100人集まるやろか?

うち、今回もなんもしとらん。
よかさ、おいもなんもしとらんもん。

喉かわいたー、ビール・ビール。

ワープロたたける人ばもっと呼びましようか?

家でたたいてもろてフロッピーば事務局に送ってもろてもよかし。

次はいつ集まります?

関東も会報誌ば発行したげな。

お疲れさん。

長崎南高関西同窓会事務局

☎530 大阪市北区西天満3-6-3 西天満福岡ビル4F

松本法律事務所内 松本藤一 (2回卒)

TEL 06(365)6445(代) FAX 06(365)7081

発行：平成5年12月